

施策評価シート（平成30年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	4-1	政策名	地域主体のまちづくり	政策の 目指す姿	個性あふれる地域づくりが活発に行われています	施策 主管課	地域づくり課	施策主管 課長名	菊池 司
	施策No.	2	施策名	コミュニティ会議の 基盤強化	施策の 目指す姿	コミュニティ会議を中心に、自主的な地域づくり活動を行っています	関係課名	地域支援室（大迫・石鳥谷・東和）		
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ会議は充足後10年経過し、地域の各層の参加をいかに増やしていくかが課題となっています。 ・地域づくりの意識を醸成するためには、住民相互の対話がさらに必要となっています。 								

◎ 前年度の評価の振り返り

（前年度評価時の今後の方向性）

- ・コミュニティ会議における活動へ幅広い住民の意見を吸い上げるためにも、ワークショップ等の「対話」を取り入れる仕組みを構築する。
- ・中間支援団体等によるコミュニティ会議へのサポートを実施する。
- ・地域づくり交付金のあり方については、市民との地域自治に関する懇談会による地域づくりの仕組みの見直しの結果や「コミュニティ会議と市との協議の場」において協議を継続する。
- ・地域づくりの仕組みの見直し庁内ワーキンググループを設置し検討するとともに、地域自治に関する懇談会を開催し、より良い地域づくりの仕組みを検討していく。

（反映状況）

- ・コミュニティ会議における活動へ幅広い住民の意見を吸い上げるため、中間支援支援組織等によるコミュニティ会議へのサポート事業の中でワークショップ等を取り入れながら、対話による取り組みを推進した。
- ・中間支援組織等によるコミュニティ会議へのサポートを平成30年度から実施し、コミュニティ会議と中間支援組織等による協働のまちづくりの取り組みを始めた。
- ・地域づくり交付金のあり方について検討するため、地域自治に関する懇談会を開催し、地域づくり交付金を活用したコミュニティ会議の取り組みを踏まえ、新たな活用策の検討を行い、コミュニティ会議との協議の場において、その内容について共有を図った。
- ・地域づくりのしくみの見直しを行うため、地域自治に関する懇談会並びに庁内ワーキンググループを開催し、課題を共有しながら今後の見直しの方向性について検討を行った。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1) 自主的な地域づくり活動の活性化

- 地域づくり交付金の交付
 - ・27コミュニティ会議に対し地域づくり交付金を交付
- 情報交換や研修会等の開催
 - ・地域づくり講演会を開催
- 「コミュニティ会議と市との協議の場」の開催
 - ・コミュニティ会議と市との協議の場の開催
- ワークショップ形式を活用した対話による地域づくりの推進
 - ・中間支援組織等によるコミュニティ会議へのサポートを通じ、ワークショップ等を開催
- コミュニティ会議の改善検討と組織基盤確立のための支援
 - ・コミュニティ会議との協議の場、地域自治に関する懇談会、庁内ワーキンググループの開催
- コミュニティ会議の活動内容の広報
 - ・市広報及び市HPによるコミュニティ会議の活動紹介

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
地域の総課題件数のうち、地域で問題解決した件数の割合	コミュニティ会議が自ら地域内の課題を把握し、自ら取り組んで解決することにより27の個性あふれる地域づくりが実践されることから、成果指標として設定した。(コミュニティ会議の役割は、住民と協働して地域課題の解決を図り、住みよい地域社会をつくり上げることであることから、地域が自ら課題に取り組んで解決した状況を示す指標)	コミュニティ会議に聞き取りをし、地域(コミュニティ会議を構成する自治会や専門部会)からの課題件数(事業要望数)と解決件数(事業実施した件数)を把握し集計する。	%	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
				実績値	79.0	81.0	81.0	80.0	84.0	

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
A	<p>■成果指標「地域の総課題件数のうち、地域で課題解決した件数の割合・・・【達成度 a】」</p> <p>各コミュニティ会議において、地域課題の把握及び地域内からの要望を的確に捉えることができ、地域課題解決や地域活性化の取り組みが着実に推し進められている結果と考えられる。</p>

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		成果
			対象 直結度	意図 直結度	
1-1	地域づくり活動推進事業 コミュニティ会議活動支援(地域づくり交付金交付) (地域づくり交付金交付件数:27件 地域づくり交付金交付額:201,616千円)	地域支援室	一致	直結	A
			A		
1-2	地域づくり活動推進事業 中間支援組織等によるコミュニティ会議へのサポート (中間支援組織:4団体 コミュニティ会議:8地区)	地域支援室	一致	直結	A
			A		
1-3	地域づくり活動推進事業 地域づくり講演会(講演会・パネルディスカッション)の開催 (参加者数:241人(コミュニティ会議、行政区長、市民、職員等))	地域支援室	一致	間接・ 補完	A
			B		
1-4	地域づくり活動推進事業 コミュニティ会議との協議の場、地域自治に関する懇談会、市内ワーキンググループの開催 (協議の場開催回数(全体):1回、懇談会開催回数:3回、ワーキンググループ開催回数:3回)	地域支援室	一致	間接・ 補完	A
			B		
1-5	地域づくり活動推進事業 コミュニティ会議広報誌の配布と市ホームページへの掲載、市広報や市ホームページでの活動紹介 (広報誌配布・掲載:毎月 活動紹介:1回)	地域支援室	一致	間接・ 補完	A
			B		

5 施策を構成する事務事業の検証

<p>(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)</p> <p>・なし</p>
<p>(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)</p> <p>・中間支援組織等によるコミュニティ会議へのサポートの実施 ・コミュニティ会議と市との協議の場、地域自治に関する懇談会の開催</p>
<p>(新たに取り組むべき事業はないか)</p> <p>・コミュニティ会議との協議の場や地域自治に関する懇談会を踏まえての新たなしくみの構築</p>

6 施策の総合的な評価

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ会議を中心とした地域づくり活動がより効果的に行われるためには、マネジメント力の向上が必要である。 ・地域づくり活動を担う人材の確保と育成が必要である。 ・人口減少が進む中で持続可能な地域自治に向けたしくみの改善が必要である。
<p>(今後の方向性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ会議を中心とした地域づくり活動がより効果的に行われるために、中間支援組織や行政との連携を推進する。 ・地域づくり活動を担う人材の確保と育成を図るため、ファシリテーター養成やノウハウの提供を行う。 ・持続可能な地域自治を目指し、新たなしくみを構築するため、コミュニティ会議との協議の場をはじめ、地域自治に関する懇談会による検討を継続する。